

【オンラインセミナー】

カーボンニュートラルと その先に描く北海道の暮らし

気候変動対策が喫緊の課題となった今日、我が国は2050年までのカーボンニュートラル達成、2030年の2013年度比46%削減を目標に掲げ、行政や民間で取り組みが推進されています。自然豊かな北海道においては、国際的に認識が高まる生物多様性の保全と気候変動対策の統合的な取り組みも重要な論点です。

このセミナーでは、エネルギー関連企業および環境省の実務担当者から地域の実践に即した講演をいただき、カーボンニュートラルのその先に、私たちは北海道でどのような環境や暮らしを実現したいのか考えていきます。

日時：2021年11月12日（金）13:30～15:30

方式：Zoom Webinar によるオンライン開催

プログラム

●趣旨説明

北海道大学公共政策大学院 村上 裕一（司会）

●講演

「『2050年カーボンニュートラル』を目指して」

北海道電力株式会社 経営企画室企画・政策グループ

南波 慎太郎

「カーボンニュートラル実現に向けた地域連携の取り組み」

北海道ガス株式会社 都市エネルギーグループ

鈴木 峻太

「気候変動と生物多様性、統合的取り組みに向けた課題」

北海道大学公共政策大学院 中尾 文子

「地域の資源を生かし脱炭素を目指す

地域循環共生圏の創出」

環境省 北海道地方環境事務所 環境対策課

青地 絢美

●総括

■対象

このセミナーは、2021年度公共政策大学院授業科目「公共経営特論Ⅲ」「環境政策事例研究」の一環として開催するものです。

北海道大学所属学生・教職員、および授業関係者の方々のご参加を歓迎いたします。

■申し込み

参加希望者は、公共政策大学院WEBサイトもしくは右下QRコードより「事前登録フォーム」にアクセスのうえ、①お名前、②メールアドレス、③ご所属先など必要事項を登録ください。

折り返し接続情報をご案内します。

※登録〆切：11月11日（木）12:00

※問合せ先：下記 公共政策大学院院長室

【主催】北海道大学公共政策大学院

【共催】北海道大学大学院法学研究科

附属高等法政教育研究センター

